

DPP-4阻害薬の効能・効果、用法・用量

詳細は各製品の添付文書をご参照ください。

製品名	一般名	併用適応								効能・効果	用法・用量	
		療法のみ	食事・運動	製剤	インスリン	利尿薬	スルホニル	速効型	α-グルコシ			ナイド薬
テネリア (田辺三菱/第一三共)	テネリグリブチン	●	●	●	●	●	●	●	●	●	2型糖尿病	通常、成人にはテネリグリブチンとして20mgを1日1回経口投与。 効果不十分な場合には、経過を十分に観察しながら40mg1日1回に増量可能。
ジャヌビア (MSD) グラクティブ (小野)	シタグリブチン	●	●	●	●	●	●	●	●	●	2型糖尿病 ただし、下記のいずれかの治療で十分な効果が得られない場合に限り (1)食事療法、運動療法のみ (2)食事療法、運動療法に加えてスルホニルウレア剤を使用 (3)食事療法、運動療法に加えてチアソリジン系薬剤を使用 (4)食事療法、運動療法に加えてビグアナイド系薬剤を使用 (5)食事療法、運動療法に加えてα-グルコシターゼ阻害剤を使用 (6)食事療法、運動療法に加えてインスリン製剤を使用	通常、成人にはシタグリブチンとして50mgを1日1回経口投与。 効果不十分な場合には、経過を十分に観察しながら100mg1日1回まで増量可能。
エクア (ノバルティス)	ビルダグリブチン	●	●	●	●	●	●	●	●	●	2型糖尿病	通常、成人にはビルダグリブチンとして50mgを1日2回朝、夕に経口投与。 患者の状態に応じて50mgを1日1回朝に投与可能。
ネシーナ (武田)	アログリブチン	●	●	●	●	●	●	●	●	●	2型糖尿病 ただし、下記のいずれかの治療で十分な効果が得られない場合に限り (1)食事療法、運動療法のみ (2)食事療法、運動療法に加えてα-グルコシターゼ阻害剤を使用 (3)食事療法、運動療法に加えてチアソリジン系薬剤を使用 (4)食事療法、運動療法に加えてスルホニルウレア系薬剤を使用 (5)食事療法、運動療法に加えてビグアナイド系薬剤を使用	通常、成人にはアログリブチンとして25mgを1日1回経口投与。
トラゼンタ (日本ベーリンガー/リリー)	リナグリブチン	●	●	●	●	●	●	●	●	●	2型糖尿病	通常、成人にはリナグリブチンとして5mgを1日1回経口投与。
スイニー (三和化学/興和)	アナグリブチン	●	●	●	●	●	●	●	●	●	2型糖尿病 ただし、下記のいずれかの治療で十分な効果が得られない場合に限り (1)食事療法、運動療法のみ (2)食事療法、運動療法に加えてα-グルコシターゼ阻害剤を使用 (3)食事療法、運動療法に加えてビグアナイド系薬剤を使用 (4)食事療法、運動療法に加えてスルホニルウレア剤を使用 (5)食事療法、運動療法に加えてチアソリジン系薬剤を使用	通常、成人にはアナグリブチンとして1回100mgを1日2回朝、夕に経口投与。 効果不十分な場合には、経過を十分に観察しながら1回量を200mgまで増量可能。
オングリザ (協和発酵キリン)	サキサグリブチン	●	●	●	●	●	●	●	●	●	2型糖尿病	通常、成人にはサキサグリブチンとして5mgを1日1回経口投与。 患者の状態に応じて2.5mgを1日1回経口投与することが可能。

血糖コントロール目標

※この図のHbA1cはNGSP値

コントロール目標値 注4)			
目標	注1) 血糖正常化を 目指す際の目標	注2) 合併症予防 のための目標	注3) 治療強化が 困難な際の目標
HbA1c(%)	6.0未満	7.0未満	8.0未満

治療目標は年齢、罹病期間、臓器障害、低血糖の危険性、サポート体制などを考慮して個別に設定する。

注1) 適切な食事療法や運動療法だけで達成可能な場合、または薬物療法中でも低血糖などの副作用なく達成可能な場合の目標とする。

注2) 合併症予防の観点からHbA1cの目標値を7%未満とする。対応する血糖値としては、空腹時血糖値130mg/dL未満、食後2時間血糖値180mg/dL未満をおよその目安とする。

注3) 低血糖などの副作用、その他の理由で治療の強化が難しい場合の目標とする。

注4) いずれも成人に対しての目標値であり、また妊娠例は除くものとする。

日本糖尿病学会(編): 糖尿病治療ガイド2012-2013 血糖コントロール目標改訂版, 文光堂 2013, p25


DPP-4阻害薬の 効能・効果 用法・用量

選択的DPP-4阻害剤-2型糖尿病治療剤-薬価基準収載


テネリア[®]錠20mg


TENELIA[®] Tablets 20mg (テネリグリブチン臭化水素酸塩水和物錠)

処方せん医薬品 | (注意-医師等の処方せんにより使用すること)

 田辺三菱製薬株式会社

 第一三共株式会社

 田辺三菱製薬株式会社

 第一三共株式会社

TNL-411B-
TNL1X00800-0SW
2014年2月作成